

おおぎみ



広報 No.204

KOHO OGIMI 2012年 3月号



# 大宜味

「健康長寿の  
いきいき輝く  
文化の村」

第2回 おおぎみ椿まつり

石灰岩の山と森を歩こう



来年の全国椿サミットに向けて

# 結の浜に工場を建設

# 村の水資源を活用

村では塩屋湾外海埋立地「結の浜」に沖縄北部活性化特別振興事業で村の湧水や地下水など豊富にある水資源を活用した工場を建設し、企業を誘致する「大宜味村企業支援施設整備事業」に取り組んでいます。総事業費は、15億3200万円。

1300平方メートル×2室×2棟の建物を村で整備、12年度内に完成及び供用開始を予定しています。

同事業により、村内若年層などの雇用機会の創出や地域経済への波及効果も含んだ村内の地域活性化が期待されます。



イメージパース

## 事後調査報告書の

## 縦覧について

「平成23年度大宜味村地先（塩屋湾外海）公有水面埋立事業に係る事後調査報告書」の縦覧を左記のとおり行っています。

### 記

#### 縦覧場所

大宜味村役場企画観光課・塩屋公民館

#### 縦覧期間

平成24年2月22日（水）から

平成24年3月22日（木）まで

（ただし、土・日・祝祭日を除く。）

#### 縦覧時間

午前9時から午後5時まで

（ただし、正午から午後1時までを除く。）

#### お問い合わせ先

大宜味村役場企画観光課

098014413007

## 大宜味村鳥獣被害

## 防止計画書 策定

鳥獣による農林水産業等に係る被害防止を目的とした「大宜味村鳥獣被害防止計画書」が策定され、鳥獣の捕獲の許可権限も沖縄県知事から大宜味村長へ委譲されました。

詳しくは、大宜味村産業振興課（TEL098014413232）又は、村ホームページへアクセス下さい。

## 第2回

# おおぎみ椿まつり開催

来年2月に沖縄で開かれる全国椿サミットのプレイベントとして「第2回おおぎみ椿まつり」(おおぎみ椿まつり実行委員会)

が2月11・12日の両日、イギミハキンゾー展望台広場を主会場に開かれ、夫婦や家族連れなど約500名が訪れ賑わいを見せました。初日のオープニングでは、喜如嘉保育所が元気いっぱいのがぶながや太鼓を披露したほか、会場入口周辺に関係者らと子どもたちによるツバキの植栽が行われました。



ガイドの説明を受けながら散策を楽しんだ参加者ら

大会実行委員長の島袋義久村長は「山に自生するツバキをはじめ、村の財産である豊かな自然環境を楽しんでもらいたい」と来場者にPR。

石灰岩の森と山をより楽しんでもらおうと行われたガイド付きの散策ツアーでは、参加者はツバキをはじめ、様々な植物などの説明を聞きながら、約3.5kmを歩き山の自然を堪能しました。

大宜味つばきの会の宮城弘さんは「来年の全国椿サミットに向けて課題もあるが、みんなで気持ち一つにして取り組みたい」と話しました。



島袋義久村長も子供たちと一緒に植栽しました



被災地支援の一環として岩手県大船渡市の特産品も販売されました



大宜味つばきの会によるツバキの苗づくり講習会も開かれました



トークと歌で会場を湧かせたアイモコさん

## 旧山岡町旅行団と交流会

岐阜県志那市山岡町の旅行団(山内章裕団長)は1月29日、大宜味村入りし大宜味つばきの会や喜如嘉区民らと交流を深めました。旧山岡町は平成16年の1市5町村の市町村合併の年まで、「お年寄り短期移住計画」を通じて本村と交流があり、今回訪れた旅行団の中にも当時のメンバーが多く参加していました。合併後に事業が中止となつてからも大宜味村を懐かしむ声が多かつたため、参加者を募り今回の2泊3日のツアーが企画されたといえます。役場に勤務していた当時、受入れの窓口を担当し、退職後も旧山岡町の関係者と交流を続けてきた宮城弘さんは「計画」で多くの人が大宜味村に訪れ、地域の人との交流を図る中で親戚のような関係になった」と懐かしそうに振り返りました。旅行団18名は、当時の思い出話や喜如嘉の集落散策を楽しみ、同区公民館で開かれた交流会では、区婦人会による沖縄料理や地酒が振る舞われたほか、三味線や踊りなどの余興が披露されました。旧山岡町の町長だった山内章裕さんは「懐かしい顔ぶれに会えてうれしい。事業は無くなつてしまつたが、改めて大宜味村との深い絆を感じる事ができた」と喜びました。

また、30日には島袋義久村長も参加し、お茶々で旅行団や大宜味つばきの会のメンバーらで和やかに食事も開かれました。



# 村職員の給与状況

地方公務員の給与については、国家公務員の給与を基準として、村議会において予算及び給与条例の審議により定めることになってはいますが、村民の皆様にご理解とご協力をいただくためその内容をお知らせ致します。

※沖縄県とは県職員のことです。

## 1.人件費の状況（一般会計決算）

区分	住民基本台帳人口 (3月末)	歳出額 (千円)	実質収支 (千円)	人件費 (千円)	人件費率 (%)	前年度人件費率 (%)
平成22年度	3,398人	3,186,895	166,028	606,160	19.0	18.4

※人件費には、議員報酬、各種委員報酬、特別職給与、職員給、共済組合等負担金、退職金、恩給、災害補償費等が含まれています。

## 2.職員給与費の状況（一般会計）

平成22年度決算における人件費のうち給与費は次の通りです。

区分	給与費	給与費				1人当たり給与費
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計	
平成22年度	77人	258,425千円	22,815千円	90,752千円	374,743千円	4,867千円

## 3.職員の平均給料月額及び平均年齢の状況（平成23年4月1日現在）

	一般行政職		現業職	
	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
大宜味村	296,100円	40歳9月	274,800円	45歳3月
沖縄県	319,000円	41歳8月	339,200円	50歳7月



## 4.職員初任給の状況（平成23年4月1日現在）

区分		大宜味村	沖縄県
		初任給 (円)	初任給 (円)
一般行政職	大学卒	172,200	172,200
	高校卒	140,100	140,100
医療職	大学卒	201,100	201,100
現業職	高校卒	137,200	137,200

## 5.特別職の報酬等状況（平成23年4月1日現在）

区分	月額	期末手当支給割当
給料	村長	720,000円
	副村長	584,000円
	教育長	548,000円
		(計) 2.95月分
報酬	議長	263,000円
	副議長	218,000円
	常任委員長	211,000円
	議員	203,000円
		(計) 2.95月分

※採用前の経験年数により加算される場合があります。

6. 期末・勤勉手当の状況 (平成23年4月1日現在)

区分	大宜味村			沖縄県		
	期末手当	勤勉手当	計	期末手当	勤勉手当	計
6月期	1.225月分	0.675月分	1.9月分	1.225月分	0.675月分	1.9月分
12月組	1.375月分	0.675月分	2.05月分	1.375月分	0.675月分	2.05月分
計	2.6月分	1.35月分	3.95月分	2.6月分	1.35月分	3.95月分

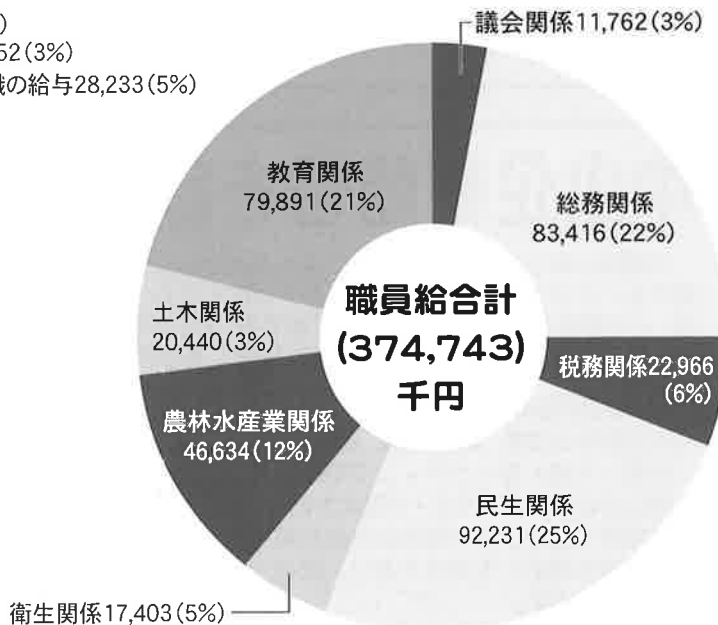
7. 級別職員数 (平成23年4月1日現在)

一般行政職			医療職			現業職		
級	職員数(人)	構成比(%)	級	職員数(人)	構成比(%)	級	職員数(人)	構成比(%)
1	13	19	1			1		
2	11	17	2	1	50	2		
3	11	17	3			3	4	100
4	21	31	4	1	50	4		
5	1	1				5		
6	10	15						
計	67	100.0	計	2	100.0	計	4	100.0

8. 部門別一般職員数の状況と主な増減理由 (平成23年4月1日現在)

区分 部門	職員数		対前年 増減数	主な増減理由	
	平成22年度	平成23年度			
一般行政部門	議会	2	2	0	
	総務	16	17	1	出納事務の強化
	税務	5	5	0	
	福祉	20	20	0	
	衛生	0	1	1	環境衛生事務の強化
	農林	8	9	1	農政部門の強化
	土木	4	4	0	
	小計	55	58	3	
特別行政	教育	14	13	△1	司書の退職
	小計	14	13	△1	
公営企業等	水道	2	2	0	
	その他	1	1	0	
	小計	3	3	0	
総合計	72	74	2		

その他9,374(2%)  
議員報酬手当30,805(5%)  
委員報酬手当16,752(3%)  
村長等特別職の給与28,233(5%)



人件費の内訳(22年度決算)単位:千円

職員給の状況(22年度決算)単位:千円

お知らせ 暮らしに役立つ  
情報コーナー



## 陸置プレジャーボートの 新規募集について

塩屋漁港において新規に陸置きするプレジャーボートを募集します。

### 1. 募集期間

平成24年3月1日(木)から3月14日(水)まで  
午前8時30分から午後5時15分(ただし、土曜・日曜・祝日は除く)。

### 2. 応募の条件

- ・大宜味村に住所を有する個人又は法人が所有する船舶
- ・陸置きスペース(10m×3m)以内であること
- ・塩屋漁港利用承諾書を厳守することができる方
- ・募集隻数7隻(募集隻数以上の応募があった場合には抽選となります)。

### 3. 申請方法

申請書に必要事項を記入し船舶検査証書(写し)・小型船舶登録事項通知書(写し)・船舶検査手帳(写し)・写真を添付し大宜味村役場産業振興課へ提出

### 4. 使用料等

年間 21900円(年一括払い)

### 5. 申請・問い合わせ先

大宜味村役場産業振興課

TEL 0980443232

## 法務局で「登記されていないことの証明書」を請求される方へ

証明書の請求は、本人、その配偶者、四親等内の親族に限定されます。

※取扱官署

※請求に必要なもの

請求先	請求方法		請求できる人 (窓口に来る方)	法務局に持参していただくもの			
	窓口(来所)	郵送		本人確認ができる書類 (免許証・保険証)など	認印	委任状	親族である証明書類
全国の法務局・地方法務局の本局 (那覇地方法務局戸籍課)	○  支局・出張所では取り扱っていません。	×	本人	本人のもの	本人	不要	不要
			本人の代理人	代理人のもの	代理人	必要	不要
			配偶者・親族 (四親等内)	配偶者又は親族 (請求者)のもの	配偶者・親族	不要	戸籍謄本(発行後3か月以内)

注：手数料1通300円(収入印紙)

郵送申請や詳細・不明な点は、那覇地方法務局戸籍課(那覇市樋川1-15-15: TEL098-854-7953)にお問い合わせください。

## 中小企業組合を設立してみませんか!!

沖縄県は99%以上が中小企業で占められています。特に本県の場合、零細企業が多く厳しい経営状況にある中小企業が多いのが実情です。一人一人の力は弱くても、他社と連携し組合を設立することで協同の力を持つことが出来れば、この難局を乗り越えることも可能です。また近年は、学生や主婦等の個人が、創業や雇用機会の確保を目的として設立する企業組合制度も注目されています。あなたも中小企業組合を設立してみませんか？

### 【主な組合設立のメリット】

- ①取引条件の改善、販売促進、資金調達の円滑化、情報・技術・人材・マーケティング等の充実、生産性の向上等により経営の近代化・合理化を図ることが出来ます。
- ②沖縄県では中小企業組合のための県単融資制度(組織強化育成資金)を設けており、低利で融資を受けることが出来ます。

- ③中小企業者の個々の意見や要望事項を組合でまとめることにより、国等の施策に反映させることが出来るとともに、組合を通じてより多くの中小企業施策を利用することが可能になります。

組合を設立したいと考えている方は、お気軽にご相談下さい

沖縄県中小企業団体中央会

那覇市小祿1831番地1 沖縄産業支援センター605  
TEL 098-859-6120 FAX 098-859-6121 <http://www.ocnet.or.jp>

# 平成24年

## 国民健康保険被保険者証 更新のお知らせ

3月は国民健康保険証の更新の時期です。  
下記の日程で更新を行います。

※保険税の納め忘れはありませんか？ 納め忘れのある方は更新前に納付してください。

場 所	月 日	時 間
田嘉里公民館	3月12日(月)	09:30~10:30
謝名城公民館	3月12日(月)	10:40~11:40
喜如嘉公民館	3月12日(月)	13:30~15:00
饒波公民館	3月13日(火)	09:30~10:20
大兼久公民館	3月13日(火)	10:30~11:20
大宜味公民館	3月13日(火)	13:30~14:20
上原公民館	3月13日(火)	14:30~15:20
根路銘公民館	3月13日(火)	15:30~16:00
塩屋公民館	3月14日(水)	09:30~11:30
屋古公民館	3月14日(水)	13:30~14:00
田港公民館	3月14日(水)	14:10~14:50
押川公民館	3月14日(水)	15:10~15:40
大保公民館	3月14日(水)	16:00~16:40
江州公民館	3月15日(木)	09:30~10:00
津波公民館	3月15日(木)	10:15~11:45
白浜公民館	3月15日(木)	13:30~14:00
宮城公民館	3月15日(木)	14:10~14:50

- ※ 各国民健康保険の加入世帯にはハガキにて通知いたします。
- ※ 当日、保険証の更新が出来ない場合は16日以降に役場(住民福祉課)の窓口にて交付します。
- ※ 保険証の更新は、どの公民館でも出来ます。
- ※ 更新期間中は役場での更新はできませんのでよろしくお願いいたします。

**連絡先** 大宜味村役場 住民福祉課  
国保年金係 枝川、前田

**TEL 0980-44-3003**

### シークワーサーの栽培管理について(防除と栽培管理)

3月に入りシークワーサーの新芽の吹き出す季節になりました。新芽が2〜3ミリほど出ると、そうか病や新芽に着く害虫の対策をする必要があります。

生産者の皆様におかれましてはこの時期の殺菌、殺虫の対策をよろしく願います。そうか病は果実に感染すると外観品質が悪くなるため、青切り果実としての価値が下がってしまいます。ハモグリガやレモントビハ

ムシ、アブラムシなどの害虫は新芽を食害し、樹勢を低下させます。対策としては殺菌剤と殺虫剤の散布による防除があります。

もうひとつ重要な害虫としてカンキツグリーニング病を媒介するミカンキジラミも新芽で増殖しますので、防除による対策も必要になります。また、開花後の樹勢維持のために肥料も施すようにしましょう。

詳しい話はシークワーサー振興室まで  
お問い合わせ先 0980-44-3084

### 第9回おおぎみ工芸展

## 『いぎみていぐま』

「工芸品展示・即売」

日 時：平成24年4月6日(金)～8日(日)

午前10時～午後6時

(但し芭蕉布会館は5時まで)

会 場：村農村環境改善センターおよび芭蕉布会館

主な工芸品目：陶芸、木工芸、芭蕉布、藍染、漆染等



お問い合わせ いぎみていぐま実行委員会事務局 Tel 0980-44-3232

# 光る村民の活躍 各分野で表彰

## 真栄田久人さんの「大宜味クガニー」 最優秀賞を受賞

「おきなわ花と食のフェスティバル2012」（主催：同推進本部）の一環として、果樹の表彰式が2月5日、奥武山総合運動公園内の県立武道館アリーナ棟で行われ、フルーツシークワーサーの部門で真栄田久人さんの「大宜味クガニー」が最優秀賞となり沖縄総合事務局長賞に輝きました。

真栄田さんは「栽培管理を丁寧に行えば、品質の高いシークワーサーが作れることが実証できた。今回の賞をもらえたことは、今後の自信につながる」と受賞を喜びました。

島袋義久村長は「受賞は、村民の喜びであり、シークワーサー農家にとって励みになる。これからも村のシークワーサー発展に向けて取り組んでほしい」と激励しました。



## 辺土名高校放送部 県から表彰

文化活動やスポーツの分野において活躍し、顕著な成績をおさめた県内の個人や団体に贈られる「平成23年度沖縄県児童生徒等表彰式」が1月30日、県庁で行われ、文化活動部門から辺土名高校放送部が選ばれました。今年度、県内37の個人・団体が受賞しており、同校は昨年に個人として受賞した野里朱美礼さんに次ぐ、2年連続の快挙となります。

同校放送部は、昨夏7月に行われたNHK杯全国放送コンテストのラジオドキュメント部門で、ヤンバルクイナやアカヒゲなどを生息調査する同校サイエンス部を取材し、まとめた作品が優勝したことが評価されました。

玉城祐太郎さんは「多くの候補の中から選ばれたことは光栄なこと。お世話になった人たちに喜んでもらえたらうれしい」と話し、山城真梨奈さんは「やるばるの森に抱かれた辺土名高校の環境と、先生やサイエンス部の仲間、地域の方など多くの人の協力のおかげ」と感謝しました。



## 故根路銘安昌氏 叙位を受章

元大宜味村長故根路銘安昌氏は、昭和37年10月から昭和57年10月までの50年間にわたる永年の在職中、第一次大宜味村基本構想や過疎地域活性化計画等を策定し、シークワーサーの振興や農村統合整備モデル事業の導入等各種事業を実施されました。また、各種団体や行政委員などの要職を歴任され地域行政の振興発展に大きく寄与されました。その功績を称え、内閣総理大臣からの叙位（従五位）が2月16日に知事公舎にて次男の根路銘安至氏に伝達されました。





2012年4月15日(日) 新緑の塩屋湾を走ろう!

# 第34回 塩屋湾一周トリムマラソン大会

- ★ 会場  
塩屋小学校スタート・ゴール
- ★ 申込期間  
2月13日(月)～3月16日(金)  
消印有効
- ★ 参加料  
大人 2,000円 小人 1,000円 (高校生以下)

コース			
スタート	種目	参加資格	制限時間
9:30	5km 湾内折返しコース	小学生以上	1時間15分
9:35	9.5km 塩屋湾一周コース	高校生以上	1時間30分
11:00予定	3km 湾内折返しコース	幼児(1才以上)	1時間

○大会事務局 〒905-1392 大宜味村字大兼久157番地 大宜味村教育委員会内 塩屋湾一周トリムマラソン大会実行委員会

TEL 0980-44-3006 FAX 0980-44-3029

## 村の人口

1月末現在

男 1,728人 (-4)  
女 1,638人 (+2)  
計 3,366人 (-2)

世帯数 1,656世帯 (-3)  
出生 1人 転入 11人  
死亡 8人 転出 8人

※注( )内数は対前月比

## 満1歳お誕生日おめでとう!!

(ダンカ一祝い)

☆世界にたったひとつだけのスマイル! ☆



こな 心春 ちゃん  
高江洲 心春 ちゃん  
(根路銘)



ゆい 唯依 ちゃん  
宮城 唯依 ちゃん  
(塩屋)



たろう 太郎 くん  
名城 太郎 くん  
(喜如嘉)

輝く未来の大宜味っ子!

明るく・元気で・素直に  
すくすく育ってね

ご寄付

■村社会福祉協議会へ  
比嘉 悦子 様 金一封  
◎謝名城区  
夫 博信さんの香典返しとして  
宮城 励 様 3万円  
◎塩屋区  
姉 ツヤ子さんの香典返しとして  
平良 ハル 様 金一封  
◎田嘉里区  
夫 繁雄さんの香典返しとして

3月

3 March 3月1日 ~ 4 April 4月10日

# 大宜味村カレンダー

- 1 木 ◆県立高校卒業式 ◆体験の翼報告会
- 2 金 ◆区長会 ◆村生徒指導連絡協議会
- 3 土 ひなまつり
- 4 日 ◆村PTA6年生激励会 (喜如嘉小)
- 5 月 振替休日 (大宜味中)
- 6 火 ◆新1年生体験入学 (塩屋・津波小)
- 7 水 ◆お別れ遠足 ◆県立高校入試 (~8日) ◆村校長研修会
- 8 木
- 9 金
- 10 土 ◆大宜味中卒業式
- 11 日
- 12 月
- 13 火
- 14 水 ◆県立高校合格発表 ◆村教頭研修会
- 15 木
- 16 金 ◆幼稚園修了式
- 17 土
- 18 日 家庭の日
- 19 月
- 20 火 春分の日
- 21 水

- 22 木 ◆4小学校卒業式
- 23 金 ◆修了式/離任式 (小・中) ◆PTA送別会 (津波・塩屋・大宜味小)
- 24 土
- 25 日
- 26 月 ◆小中学校学年末休業日 (~31日) ◆PTA送別会 (大宜味中)
- 27 火
- 28 水
- 29 木 ◆喜如嘉・塩屋保育所ほのぼのパーティー
- 30 金
- 31 土
- 4月 April
- 1 日
- 2 月 ◆区長会
- 3 火 ◆学校教職員辞令交付式 (村) ◆新任教職員村内めぐり
- 4 水 ◆村校長・教頭合同研修会
- 5 木
- 6 金 ◆第9回いぎみていぐま (~8日)
- 7 土
- 8 日
- 9 月 ◆村内小中学校始業式 ◆大宜味中学校入学式
- 10 火 ◆村内小学校入学式

# 村内あれこれ

## シークワサーを活用した新商品をPR



村シークワサー産地振興協議会は2月4、5日の両日、那覇市の奥武山総合運動公園・武道館で開かれた「花と食のフェスティバル」で、シー1グランプリ大賞に輝いた「シークワサーシュークリーム」を販売しました。売れ行きは好調で、販売した106個はイベント終了を待たずに完売。また、グランプリで2位だったシークワサーあめも50個すべて完売しました。

## 津波区の国道沿いを花でいっぱい



津波区国道沿い花壇でマリンゴールドやユリなどの花が、国道を通過する人の心を和ませています。

同区の国道沿いは以前、草が生い茂り歩道や道路からの視界の妨げになっていたため、それを懸念した同区老人会が同区の子ども会に呼びかけ、昨年5月から国道沿いに花を植栽する「花運動」を展開。2月4日には、同区老人会25名が参加し、マリンゴールドの苗700本を植栽しました。

## 地域資源や食文化を子どもたちに



塩屋区大豆愛好会は2月23日、塩屋小学校で大豆交流会を開きました。塩屋小学校の1、2年生19名や、同会と大豆の種子提供や地域観光交流など相互協力関係にある那覇市の繁多川自治区のメンバーからも訪れて交流を深めました。

交流会で生徒たちは、大豆や鰹節、白みそ、ネギを混ぜる地域に伝わる料理「ご汁」を作ったほか、同区の大豆栽培の歴史や豆腐料理についての講話も受け、大豆への関心を高めました。

同会の宮城光則会長は「課題もあるが、大豆の栽培活動を復活させ、地域の資源や食文化などを子どもたちに伝えていきたい」と話しました。

# キラリ<sup>いい人・いい村・いい食</sup>おおぎみ

## 金城 笑子さん (大兼久区)



「宝物は足元に存在する」。これは金城さんが「笑味の店」をオープンさせた当初から大切にしてきた思いだ。島野菜との出会い、そして伝統野菜を守り育ててきたおばあちとの交流から金城さんの

「宝探し」は始まった。

おばあちの畑と台所がつながった生活スタイルの中に、医食同源の食生活があると感じた金城さんは、島野菜を使った料理が味わえる農家レストラン「笑味の店」を平成2年にオープン。「地域が守り育ててきた伝統野菜とおばあちの生きる知恵を伝え残したい」という思いがあった。

笑味の店は今年で23年目を迎える。その間に金城さんは村特産品のシークワサーを使った加工製品の商品開発や、地域で食育やグリーンツーリズムを推進するなど、多くの地域貢献活動を行ってきた。それらの活動などが認められ、2月に全国各地で地域振興に尽力した団体・個人を表彰する平成23年度地域づくり総務大臣表彰で優秀賞に選ばれた。「地域の宝探しを続けてきたが、それが評価されてうれしい。今後は、若い人にも伝統野菜のおいしさとおばあちの知恵を伝えていきたい」と次の目標を見据えている。

## ヘルシー料理で健康に



高齢者の食生活事業の一環として「シルバー料理教室」が1月から3月にかけて、各公民館で開かれました。今回のメニューは食生活改善推進委員が考案した焼き鯖の南蛮漬けと大根の薄く煮の2品。体を温める効果のある大根などの冬野菜を活用したメニューを食べてもらおうと、開催時期を夏から変更して実施となりました。

2月3日に行われた大兼久区の料理教室では、地域のお年寄りたちだけでなく、大宜味小学校5、6年生19名も長寿についての授業の一環として参加し、一緒になって調理を楽しみました。